

| | | | | | |
|-------|--|---|--|---|---|
| 教科名 | 国語 | 科目名 | 国語総合 | 単位数 | 6 |
| 教科書等 | 国語総合 現代文 古典編 (数研出版) | | 教材等 | 国語辞典, 古語辞典, 国語便覧, 予習復習ノート, 新しい古典文法, 漢文 必携, TOP2500等 | |
| 目標 | 国語を適切に表現し、的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語感覚に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を養う。 | | | | |
| 評価の観点 | 関心・意欲・態度 | 話す・聞く能力 | 書く能力 | 読む能力 | 知識・理解 |
| 観点の趣旨 | 国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。 | 目的や場に応じて効果的に話し、聞き取り、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。 | 相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。 | 文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。 | 伝統的な言語文化及び言葉の特徴や決まり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。 |
| 評価方法 | 授業態度 | ○ | ○ | ○ | |
| | 発問評価 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 提出物の評価 | ○ | | ○ | ○ |
| | 定期考査 | ○ | | ○ | ○ |
| 学期 | 月 | 単元内容 (単元名) | 具体的な学習内容 | | |
| 前期 | 4 | 評論 (一)「旅する力」 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の「旅する力」は、日常でも得られ、また活用できることについて考える 接続詞などに着目し形式段落ごとに要点を捉える。 | | |
| | | 古文入門「宇治拾遺物語」 (児のそら寝) | <ul style="list-style-type: none"> 歴史的仮名遣いや口語と文語の違いを理解するとともに、話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 | | |
| | | 漢文入門「漢文の基礎」 | <ul style="list-style-type: none"> 漢文の構造、漢字・漢語の正しい意味・用法を学び、訓読のきまり・書き下し文のきまりを理解する。 | | |
| | 5 | 評論 (一)「ふしぎと人生」 | <ul style="list-style-type: none"> 対比の読み方を理解する。 「自然科学」的な見方と「物語」的な見方の意義について、自己との関わりの中で各自考えてみる。 | | |
| | | 古文入門「宇治拾遺物語」 (検非違使忠明のこと) | <ul style="list-style-type: none"> 品詞の種類や活用概念について理解するとともに、話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 | | |
| | 6 | 小説 (一)「羅生門」 | <ul style="list-style-type: none"> 小説の基本的な読解方法を習得する。 登場人物の性格・心理・行動を的確に読み取り、 | | |

| | | |
|----|---|---|
| | | 短編小説のおもしろさを味わう。 |
| | <p>故事成語「漁父之利」 「朝三暮四」</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・漢文訓読の基本事項を確認し、平易な短い文章を読んで漢文の内容を確認する。 ・故事成語のもとになった話の内容を捉えたうえで、故事成語の現在使われている意味について理解する。 |
| | <p>7 詩「二十億光年の孤独」 「サーカス」</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・詩の鑑賞の仕方を習得する。 ・詩ならではのイメージを味わい、想像力や感性を養う。 |
| | <p>随筆と日記「徒然草」 (つれづれなるままに) (ある人、弓射ることを習ふに)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・随筆を読んで、人間、社会などに対する作者の思想や感情を読み取る。 ・文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 |
| 後期 | <p>9 評論1「サイボーグとクローン人間」</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・科学技術の発展が私たちの生活にどのような影響を与えたのか考察する。。 ・サイボーグとクローン人間の違いについて、いくつかの観点からまとめる。 |
| | <p>史伝「管鮑之交」「臥薪嘗胆」</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・比較的長い、平易な文章の漢文に慣れ、訓読のきまりについて理解する。 ・中国の史伝に特徴的な簡潔な表現を味わい、そこから生まれた故事成語・成句などを正しく理解する。 |
| | <p>1 0 小説2「夢十夜」</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・出来事を追いながら登場人物の心情を理解する。 ・百合の花や仁王像が何の象徴しているのか理解する。 |
| | <p>物語と軍記「伊勢物語」 (東下り)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・歌物語における和歌の役割や修辞技巧を理解するとともに、話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・助動詞について理解し、口語訳に生かす。 |
| | <p>1 1 評論2「なぜ、多様性が必要か」</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・自然科学の知識をベースにした科学評論の読み方を理解する。 ・環境問題にはパラダイムシフトが必要なことを理解する。 |

| | | |
|------------------|---|--|
| <p>1 2 1</p> | <p>詩文 五言絶句「登鶴鵲楼」 七言絶句「送元二使安西」 律詩「八月十五日夜禁中独直 对月憶元九」 」 評論3「わかろうとする姿勢」 随筆と日記「土佐日記」 (門出) 2 短歌と俳句 3 正岡子規・与謝野晶子ほか 思想「論語」</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・唐詩を読み味わい、中国古典文学への関心を高める。 ・中国の自然や、人間の心理が詩にどのようによまれているかを考える。 ・漢詩のきまりについて理解する。 ・詩に表現された作者の心情について理解する。 ・他者を理解するために具体的にどうすることが大切なのかを知る。 ・筆者の論理展開を追いながら論旨をまとめる。 ・文章の内容を構成や展開に即して的確に捉えるとともに、日記を読んで人間・社会などに対する作者の思想や感情を読み取る。 ・助動詞の識別や接続について理解する。 ・短歌・俳句の鑑賞の仕方を習得する。 ・近代の代表的な歌人・俳人・作品について、理解を深める。 ・日本語への理解を深め、想像力や感受性を豊かにする。 ・東洋の思想に大きな影響を及ぼした『論語』の思想に触れる。 ・『論語』の代表的な章句を読み、儒家思想への理解を深める。 ・感嘆の句法の用法について理解を深める。 |
|------------------|---|--|

| | | | | | |
|--|---|--|---|---|---|
| 教科名 | 国語 | 科目名 | 現代文B | 単位数 | 2 |
| 教科書等 | 東京書籍 「精選「現代文B」 | 教材等 | 国語辞典, 国語便覧, 頻出漢字マスター3000 | | |
| 目標 | 近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方に対する態度を養う。 | | | | |
| 評価の観点 | 関心・意欲・態度 | 読む能力 | 知識・理解 | | |
| 観点の趣旨 | 国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重して其の向上を図ろうとしている。 | 近代以降の文章を読んだ的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読みだりして、自分の考えを深め、発展させている。 | 言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身につけている。 | | |
| 評価方 | 授業態度 | ○ | ○ | | |
| | 発問評価 | ○ | ○ | | |
| | 指名音読 | | ○ | | ○ |
| | 学習課題集の提 | | ○ | | ○ |
| | 定期考査 | ○ | | | ○ |
| 学期 | 月 | 単元内容(単元名) | | 具体的な学習内容 | |
| 前 後 | 4 | 「身銭」を切るコミュニケーション | | ・評論を読み、その要旨を的確に捉える。コミュニケーションについて考えをもつ。 | |
| | 5 | 山月記 | | ・小説の構成や文体を理解しながら、小説を自己の問題にひきつけながら読む姿勢を養う。 | |
| | 6 | 科学的「発見」とは | | ・評論を読み、書き手の意図を的確に捉える。事実とその解釈の問題について、考えを深める。 | |
| | 7 | 永訣の朝 | | ・詩に込められた作者の思いについて理解を深めるとともに、その他の宮沢賢治の生き方や作品について、関心を持つ。 | |
| | 9 | 日本人の美意識 | | ・評論を読み、そこに提示された問題について、自分の意見を表現する。日本と西洋の美意識の違い、情報社会と人間の関係について考える。 | |
| | 10 | こころ | | ・近代の代表的な小説を読むことによって、近代という時代の特徴を理解するとともに、小説に描かれた人間の心理を読み取る。 | |
| | 11 | こころ | | | |
| | 12 | 「である」ことと「する」こと | | ・評論を読み、そこに提示された社会について、的確に理解する。筆者の提起している問題について理解し、社会や人間についての考えを広げる。 | |
| | 1 | 藤野先生 | | ・小説を読み、そこに描かれた人間や社会について、表現に即して理解する。時代背景をふまえて小説を読み、人間の生き方について考えを深める。 | |
| | 2 | 環境問題と科学 | | ・評論を読み、著者の述べる人間、社会、自然につ | |

| | | |
|--|--|--|
| | | いて的確に理解する。環境と科学の問題について、 さまざまな考え方があることを知る。 |
|--|--|--|

| | | | | | |
|--|---|--|---|---------------------|---|
| 教科名 | 国語 | 科目名 | 古典B | 単位数 | 2 |
| 教科書等 | 東京書籍 「精選古典B」 | | 教材等 | 古語辞典 国語便覧 文法書 漢文句法集 | |
| 目標 | 古典としての古文、漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。 | | | | |
| 評価の観点 | 関心・意欲・態度 | 読む能力 | 知識理解 | | |
| 観点の趣旨 | 古典を読む力を高め、作品の価値について自ら考察するとともに、我が国の文化の特質や中国の文化との関係について理解を深めようとする。 | 古典を読んで、内容及び思想や感情を、構成や展開に即して的確に捉え、ものの見方・感じ方・考え方を豊かにしようとする。 | 古典の理解に役立てるため、語句の意味、用法、文の構造、文法、音声、表記等を理解し、知識を身に付けている。 | | |
| 評価方法 | 授業態度 | ○ | ○ | | |
| | 発問評価 | ○ | ○ | | |
| | 指名音読 | | ○ | ○ | |
| | 学習課題集の提出 | ○ | ○ | ○ | |
| | 定期考査 | ○ | | ○ | |
| 学期 | 月 | 単元内容（単元名） | 具体的な学習内容 | | |
| 前 後 | 4 | 枕草子「中納言参り給ひて」 宇治拾遺物語「小野篁、広才のこと」 | <ul style="list-style-type: none"> 敬語に注意しながら会話の内容を読み取る。 説話文学の特徴や文学史について、一年次の学習をふまえ確認する。 | | |
| | 5 | 十八史略「先従隗始」 世説新語「漱石枕流」 伊勢物語「初冠」 | | | |
| | 6 | 枕草子「雪のいと高うふりたるを」 近体詩「鹿柴」「早発白帝城」 「登岳陽楼」 | <ul style="list-style-type: none"> 場面を読み取り、発言の主体と動作を把握する。 | | |
| | 7 | 平家物語「忠度の都落ち」 更級日記「門出」 | <ul style="list-style-type: none"> 音読によって内容や表現の理解を深める。 女流文学の流れと概要について学び、理解する。 | | |
| | 9 | 蜻蛉日記「なげきつつひとり寝る夜」 源氏物語「光源氏の誕生」「若紫」 | <ul style="list-style-type: none"> この作品の概要や作者についておおよそを理解する。 作品に関心を持ち、作品と作者について必要な知識を得る。 | | |
| | 10 | 史記「鴻門之会」「四面楚歌」 「項王自刎」 | | | |
| | 11 | 大鏡「道真の左遷」「花山天皇の出家」 「道長、伊周の競射」 | <ul style="list-style-type: none"> 歴史物語としての「大鏡」の特色を理解する。 | | |
| | 12 | 思想「論語」「孟子」「荀子」「老子」 | | | |
| | 1 | 万葉秀歌 | <ul style="list-style-type: none"> 「万葉集」について知識を持つ。 | | |
| | 2 | 王朝秀歌 屈原「漁夫辞」 | <ul style="list-style-type: none"> 和歌特有のリズム感に慣れ、理解を深める。 | | |
| 3 | 雨月物語「浅芽が宿」 | <ul style="list-style-type: none"> 近世の小説について、基礎的な知識を持つ。 | | | |

| | | | | | |
|--|---|---|---|---------------------|---|
| 教科名 | 国語 | 科目名 | 古典B | 単位数 | 3 |
| 教科書等 | 東京書籍 「精選古典B」 | | 教材等 | 古語辞典 国語便覧 文法書 漢文句法集 | |
| 目標 | 古典としての古文、漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。 | | | | |
| 評価の観点 | 関心・意欲・態度 | 読む能力 | 知識理解 | | |
| 観点の趣旨 | 古典を読む力を高め、作品の価値について自ら考察するとともに、我が国の文化の特質や中国の文化との関係について理解を深めようとする。 | 古典を読んで、内容及び思想や感情を、構成や展開に即して的確に捉え、ものの見方・感じ方・考え方を豊かにしようとする。 | 古典の理解に役立てるため、語句の意味、用法、文の構造、文法、音声、表記等を理解し、知識を身に付けている。 | | |
| 評価方法 | 授業態度 | ○ | ○ | | |
| | 発問評価 | ○ | ○ | | |
| | 指名音読 | | ○ | ○ | |
| | 学習課題集の提出 | ○ | ○ | ○ | |
| | 定期考査 | ○ | | ○ | |
| 学期 | 月 | 単元内容(単元名) | 具体的な学習内容 | | |
| 前 後 | 4 | 奥の細道(旅立ち) 説話(一)古今著聞集 (小式部内侍が大江山の歌の事)) | ・近世の俳諧と俳諧紀行文についての理解を深める。 ・有名な和歌を含む説話を読んで、和歌や和歌説話の特質を考える | | |
| | 5 | 故事・寓話 (吳越同舟)(知音) | ・本文を訓点に従って正しく読み、書き下し文に改め、句形の読みと意味とについて理解し、それに即して口語訳をする | | |
| | 6 | 随筆(一)徒然草 (あだし野の露消ゆるときなく) | ・随筆を読んで、人間、社会などに対する作者の思想や感情を読みとる。 | | |
| | 7 | 方丈記 (ゆく川の流れ) | | | |
| | 9 | 古代の史話 (鼓腹撃壤) | ・中国における歴史書と歴史の記録について、その特徴を知り、話の展開、登場人物の行動や心情を読み味わう。 | | |
| | 10 | 項羽と劉邦 (鴻門の会)(四面楚歌) | ・話の展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み取る。 ・禁止・反語・疑問・抑揚・感嘆・假定などの句形の読みと意味とについて理解し、それに即して口語訳をする。 | | |
| | 11 | 物語(一)竹取物語 (帝の求婚) | ・物語の登場人物の言動と心の動きがどのように表現されているかを読み取る。 ・作品中の和歌に、登場人物の思いがどのように表現されているかを考える。 | | |
| | 12 | 随筆(二)枕草子 (木の花は) (雪のいと高く降りたるを) | ・類集的章段の特色を理解し、各々の花のどのような特徴に作者が心をひかれているかを整理する。 | | |
| | 1 2 | 名家の文章 (雑説) | ・中国の代表的な文章を読んで、作者の人生観・政治論・名人論を知る。句形の読みと意味とについて理解し、それに即して口語訳をする。 | | |
| | 3 | 物語(二)源氏物語 | ・長編物語の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味 | | |

(光る君誕生)

わう。・和歌を含む物語を読んで 物語における和歌の役割を考える
・最高敬語について理解する。

| | | | | | |
|---------|---|---|--|---|---|
| 教科名 | 国語 | 科目名 | 現代文B | 単位数 | 2 |
| 教科書等 | 「現代文B」 | | 教材等 | 国語辞典, 国語便覧, 現代文準拠ワーク, 現代文解法の新技术, 現代文単語 | |
| 目標 | 国語を的確かつ論理的に理解する能力を育成し, 適切に伝え合う力を高め, 思考力を伸ばし, 国語に対する関心を深めることで総合的な国語力を涵養する。 | | | | |
| 評価の観点 | 関心・意欲・態度 | 話す・聞く力 | 書く・読む力 | 知識・理解 | |
| 観点の趣旨 | 日々の授業を通して, 国語に対する関心・意欲・態度が向上しているかどうか。 | 状況に応じて, 自分の意見を適切な言葉で話し, また他者の言葉を適切に聞くことができるか。 | 文章を読むにあたり, 論理的客観的に読み取ることができ, また読み取った内容を要約するなどの表現ができるか。 | 常用漢字の書き取りや評論文によく使われる言葉の意味を理解し, 文章の中で用いることができるか。 | |
| 評価 方 | 授業態度 | ○ | ○ | | ○ |
| | 発問評価 | ○ | ○ | | ○ |
| | 定期テスト | ○ | | ○ | ○ |
| | 提出物の評価 | ○ | | ○ | ○ |
| 学期 | 月 | 単元内容 (単元名) | 具体的な学習内容 | | |
| 前期 | 4 | 評論一「未来世代への責任」 | ・論理的読解力の基礎を身につける。 | | |
| | 5 | | | | |
| | 6 | 小説二「舞姫」 | ・登場人物の心理変化を客観的につかみ, 場面に即して的確に状況を読み取る。 | | |
| | 7 | | | | |
| | 8 | | | | |
| | 9 | 評論五「『である』ことと『すること』」 | ・長文の難解な文章においても, 論理的に読解できる能力を身につける。 | | |
| 後期 | 10 | 小説三「檸檬」 | ・登場人物の心理変化を客観的につかみ, 場面に即して的確に状況を読み取る。 | | |
| | 11 | 演習 (センター対策) | ・大学入試に対応できる論理的読解力, 的確な表現力を身につける。 | | |
| | 12 | 演習 (センター対策) | | | |

| | |
|---|------------|
| 1 | 演習（センター対策） |
|---|------------|

| | | | | | |
|-------|--|---|--|--|---|
| 教科名 | 国語 | 科目名 | 現代文B | 単位数 | 3 |
| 教科書等 | 「現代文B」 | | 教材等 | 国語辞典、国語便覧、現代文準拠ワーク、現代文解法の新技术、現代文単語 | |
| 目標 | 国語を的確かつ論理的に理解する能力を育成し、適切に伝え合う力を高め、思考力を伸ばし、国語に対する関心を深めることで総合的な国語力を涵養する。 | | | | |
| 評価の観点 | 関心・意欲・態度 | 話す・聞く力 | 書く・読む力 | 知識・理解 | |
| 観点の趣旨 | 日々の授業を通して、国語に対する関心・意欲・態度が向上しているかどうか。 | 状況に応じて、自分の意見を適切な言葉で話し、また他者の言葉を適切に聞くことができるか。 | 文章を読むにあたり、論理的客観的に読み取ることができ、また読み取った内容を要約するなどの表現ができるか。 | 常用漢字の書き取りや評論文によく使われる言葉の意味を理解し、文章の中で用いることができるか。 | |
| 評価方法 | 授業態度 | ○ | ○ | | ○ |
| | 発問評価 | ○ | ○ | | ○ |
| | 定期テスト | ○ | | ○ | ○ |
| | 提出物の評価 | ○ | | ○ | ○ |
| 学期 | 月 | 単元内容（単元名） | 具体的な学習内容 | | |
| 前期 | 4 | 評論一「未来世代への責任」 | ・論理的読解力の基礎を身につける。 | | |
| | 5 | 小説二「舞姫」 | ・登場人物の心理変化を客観的につかみ、場面に即して的確に状況を読み取る。 | | |
| | 6 | | | | |
| | 7 | 評論四「働かないアリに意義がある」 | ・難解な文章においても、論理的に読解できる能力を身につける。 | | |
| | 8 | | | | |
| 後期 | 9 | 小説三「檸檬」 | ・登場人物の心理変化を客観的につかみ、場面に即して的確に状況を読み取る。 | | |
| | 10 | 評論五「『である』ことと『すること』」 | ・長文の難解な文章においても、論理的に読解できる能力を身につける。 | | |
| | | | | | |

| | | |
|-----|-------------|-----------------------------------|
| 1 1 | 演習 (センター対策) | ・ 大学入試に対応できる論理的読解力, 的確な表現力を身につける。 |
| 1 2 | 演習 (センター対策) | |
| 1 | 演習 (センター対策) | |

| | | | | | | |
|-------|---|---|--|---|---|--|
| 教科名 | 国語 | 科目名 | 古典B | 単位数 | 2 | |
| 教科書等 | 「高等学校 古典B」(第一学習社) | | 教材等 | 国語便覧, 古語辞典, 新しい古典文法, 古文単語330, 新明説漢文 など | | |
| 目標 | 古典としての古文, 漢文を読む能力を養うとともに, 多角的なものの見方, 感じ方, 考え方を育み, 古典についての理解や関心を深めることによって, 古典に親しみ人生を豊かにする態度を育てる。 | | | | | |
| 評価の観点 | 関心・意欲・態度 | 話す・聞く力 | 書く・読む力 | 知識・理解 | | |
| 観点の趣旨 | 日々の授業を通して、国語に対する関心・意欲・態度が向上しているかどうか。 | 状況に応じて、自分の意見を適切な言葉で話し、また他者の言葉を適切に聞くことができるか。 | 文章を読むにあたり、論理的客観的に読み取ることができ、また読み取った内容を要約するなどの表現ができるか。 | 文語文法を理解し、現在は使われていない古語の意味を理解しているか。 | | |
| 評価方 | 授業態度 | ○ | ○ | | ○ | |
| | 発問評価 | ○ | ○ | | ○ | |
| | 定期テスト | ○ | | ○ | ○ | |
| | 提出物の評価 | ○ | | ○ | ○ | |
| 学期 | 月 | 単元内容(単元名) | 具体的な学習内容 | | | |
| 前期 | 4 | 雑説 源氏物語「光る君誕生」 | <ul style="list-style-type: none"> 文章表現、構成に巧みさを学び、作者の風刺の精神を理解する。 既習事項に留意しながら物語の展開、人物描写、表現を読み味わう。 | | | |
| | 5 | 論語・孟子 大鏡「道長と伊周」 | <ul style="list-style-type: none"> 論語・孟子の思想を理解し、漢文の世界への親しみを深める。 敬語に留意しながら本文を適切に読み取り、「歴史物語」の文体の特徴を理解する。 | | | |
| | 6 | 更級日記「門出」 | <ul style="list-style-type: none"> 物語に登場する人物とその関係について理解し、物語の構成、人物の心情に目を向ける。 | | | |
| | 7 | 逸話 | <ul style="list-style-type: none"> 有名な漢文の逸話を読み、漢文の世界への親しみを深める。 | | | |
| | 9 | 平家物語「忠度の都落ち」 | <ul style="list-style-type: none"> 「平家物語」の文学史的位置を確認し、登場人物が描く思いとそれぞれの人物像をまとめる。 | | | |
| | 後期 | 10 | 古体の詩 玉勝間 | <ul style="list-style-type: none"> 古体詩を読み詩の修辞や内容に親しむ。 学問に対する作者の考え方を理解し、近世国学の特色を考える。 | | |
| | | 11 | 演習(センター対策) | <ul style="list-style-type: none"> 大学入試に対応できる論理的読解力、的確な表現力を身につける | | |
| 12 | | 演習(センター対策) | | | | |
| 1 | | 演習(センター対策) | | | | |

| | | | | | | |
|-------|---|---|--|---|---|--|
| 教科名 | 国語 | 科目名 | 古典B | 単位数 | 4 | |
| 教科書等 | 「高等学校 古典B」(第一学習社) | | 教材等 | 国語便覧, 古語辞典, 新しい古典文法, 古文単語330, 新明説漢文 など | | |
| 目標 | 古典としての古文, 漢文を読む能力を養うとともに, 多角的なものの見方, 感じ方, 考え方を育み, 古典についての理解や関心を深めることによって, 古典に親しみ人生を豊かにする態度を育てる。 | | | | | |
| 評価の観点 | 関心・意欲・態度 | 話す・聞く力 | 書く・読む力 | 知識・理解 | | |
| 観点の趣旨 | 日々の授業を通して、国語に対する関心・意欲・態度が向上しているかどうか。 | 状況に応じて、自分の意見を適切な言葉で話し、また他者の言葉を適切に聞くことができるか。 | 文章を読むにあたり、論理的客観的に読み取ることができ、また読み取った内容を要約するなどの表現ができるか。 | 文語文法を理解し、現在は使われていない古語の意味を理解しているか。 | | |
| 評価方 | 授業態度 | ○ | ○ | | ○ | |
| | 発問評価 | ○ | ○ | | ○ | |
| | 定期テスト | ○ | | ○ | ○ | |
| | 提出物の評価 | ○ | | ○ | ○ | |
| 学期 | 月 | 単元内容(単元名) | 具体的な学習内容 | | | |
| 前期 | 4 | 雑説 源氏物語「光る君誕生」 | <ul style="list-style-type: none"> 文章表現、構成に巧みさを学び、作者の風刺の精神を理解する。 既習事項に留意しながら物語の展開、人物描写、表現を読み味わう。 | | | |
| | 5 | 論語・孟子 大鏡「花山天皇の出家」 「三舟の才」 | <ul style="list-style-type: none"> 論語・孟子の思想を理解し、漢文の世界への親しみを深める。 敬語に留意しながら本文を適切に読み取り、「歴史物語」の文体の特徴を理解する。 | | | |
| | 6 | 更級日記「門出」 「源氏の五十四巻」 | <ul style="list-style-type: none"> 物語に登場する人物とその関係について理解し、物語の構成、人物の心情に目を向ける。 | | | |
| | 7 | 逸話 蜻蛉日記「うつろひたる菊」 | <ul style="list-style-type: none"> 有名な漢文の逸話を読み、漢文の世界への親しみを深める。 | | | |
| | 9 | 平家物語「忠度の都落ち」 | <ul style="list-style-type: none"> 「平家物語」の文学史的位置を確認し、登場人物が描く思いとそれぞれの人物像をまとめる。 | | | |
| | 後期 | 10 | 古体の詩 玉勝間 | <ul style="list-style-type: none"> 古体詩を読み詩の修辞や内容に親しむ。 学問に対する作者の考え方を理解し、近世国学の特色を考える。 | | |
| | | 11 | 演習(センター対策) | <ul style="list-style-type: none"> 大学入試に対応できる論理的読解力、的確な表現力を身につける | | |
| 12 | | 演習(センター対策) | | | | |
| 1 | | 演習(センター対策) | | | | |

| | | | | | |
|--------------------------------------|--|---|---|---|--|
| 教科名 | 国語 | 科目名 | 国語探求 | 単位数 | 2 |
| 教科書等 | | | | 教材等 | 志望理由書演習プリント，国語便覧，現代文要旨要約問題，センター試験対策現代文問題 |
| 目標 | <ul style="list-style-type: none"> 志望理由書を書く演習を通して，将来へのビジョンを明確にしそれを自分の言葉で伝えるための語彙力・表現力を伸ばす。 近代以降の様々な文章を的確に理解し読む能力を育て，要旨要約を捉えることが出来るようにする。 | | | | |
| 評価の観点 | 関心・意欲・態度 | 話す・聞く力 | 書く・読む力 | 知識・理解 | |
| 観点の趣旨 | 日々の授業を通して，国語に対する関心・意欲・態度が向上しているかどうか。 | 状況に応じて，自分の意見を適切な言葉で話し，また他者の言葉を適切に聞くことができるか。 | 文章を読むにあたり，論理的客観的に読み取ることができ，また読み取った内容を要約するなどの表現ができるか。 | 志望理由書を書くにあたって必要な要素を理解しているか。 文学史の知識を身につけたか。 | |
| 評価 方 | 授業態度 | ○ | ○ | | ○ |
| | 発問評価 | ○ | ○ | | ○ |
| | 定期テスト | ○ | | ○ | ○ |
| | 提出物の評価 | ○ | | ○ | ○ |
| 学期 | 月 | 単元内容（単元名） | 具体的な学習内容 | | |
| 前期 後期 | 4 | 志望理由書作成 | <ul style="list-style-type: none"> 志望理由書に必要な要素を理解し，グループ毎の相互評価をしながら志望校のアドミッションポリシーや自分の将来のビジョンに沿った内容でまとめる。 | | |
| | 5 | 現代文要旨要約（テキスト） | <ul style="list-style-type: none"> 接続詞などに注意しながら，文章の論理展開を正確に捉えさせ，要旨要約を抜き出し書くことが出来るようにする。 | | |
| | 6 | | | | |
| | 7 | 国語便覧（文学史） | <ul style="list-style-type: none"> 文学史の流れをつかみ，作者や作品について理解を深める。 | | |
| | 8 | | | | |
| | 9 | 現代文マーク基礎問題集 | <ul style="list-style-type: none"> 長文の論理的な文章でも筆者の主張を正しく理解し，全体の要旨をまとめる。 | | |
| | 10 | | | | |
| | 11 | | <ul style="list-style-type: none"> 大学入試に対応できる論理的読解力，的確な表現力を身につける。 | | |

| | | |
|---|-------------|--|
| | 1 2 | |
| 1 | 演習 (センター対策) | |